



みやかわ

会津美里町立宮川小学校
令和4年度学校だよりNo.42
令和5年2月22日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

伝統を受け継ごう！鼓笛移杖式！！

3学期に入るとすぐ、昼休みなどの時間を利用して、一生懸命に練習を続けてきた新鼓笛隊。6年生は5年生に、4年生は3年生に、伝統を継承してきました。当日はまず6年生中心の旧鼓笛隊が演奏を披露しました。6年生の最後の演奏。魂がこもったすばらしい演奏でした。旧鼓笛隊よりすばらしい引継ぎの言葉を受け楽器が受け渡されました。新鼓笛隊より決意がこもった引継ぎの言葉がありました。そして新鼓笛隊の演奏です。練習の成果と6年生への想いがこもったすばらしい演奏でした。伝統を受け継ぎ、新鼓笛隊が新たな「チーム宮川」の鼓笛隊を引っ張っていきます。頑張れ新鼓笛隊。そして、ありがとう旧鼓笛隊。感動の鼓笛移杖式でした！！



ようこそ宮川小へ！新入生体験入学！！

21日に次年度入学する新入生を迎えて「新入生体験入学」を実施しました。1年生が先輩としてやさしく校舎内を案内してくれました。1年生の勉強も体験しました。1年生が作成したプレゼントも贈りました。大変喜んでくれたので、1年生は嬉しそうでした。来年度の入学を心よりお待ちしております。



次年度の教育課程について！

令和5年度の教育課程作成が本格的になってきています。教育課程とは、学校教育の目的や目標を達成するための学校の教育計画です。この教育計画を作成するにあたり1番大切にしていることが、学校のど真ん中、中心はなんといつても授業だということです。教員が笑顔で子ども達と共に日々授業に取り組んでいき、子ども達が数多く「分かった・できた」という実感をもつことが1番大切なことです。そのためにはあれもこれもはできません。それでなくても必ず行わなければいけないことが国の規定である学習指導要領に明記されています。それを確実に実施するだけでも教員の労力は大変です。だからこそ、この新しい時代の中、教員が日々笑顔で子ども達と向き合うために、苦渋の決断ではありますがスクラップしていかなくてはいけないものもできます。新しいものを行わなくてはならないのに、何も削らないのではパンクしてしまうからです。この観点から様々な見直しを行います。教員が授業で勝負するために、ご理解をいただければと思います。

<主な改善点>

① 日課表の改善

教職員の勤務時間は8:10~16:40で今年度と変わりありません。しかし学習の準備の時間や昼休みの時間を少し短縮し、下校時刻を早めます。月、水曜日は1年生が13:50下校、2年生以上が14:40下校となります。火、木、金曜日は5校時の場合14:15下校、6校時は15:10下校です。勤務時間内に授業準備の時間をきちんと確保するためです。ご了承ください。

② 小・中学校鼓笛・吹奏楽パレード

近年はコロナ禍で中止しておりましたが、高田小、高田中学校と3校合同で町文化祭の一環として10月下旬に実施しておりました「小・中学校鼓笛・吹奏楽パレード」は、3校の意見を取りまとめた結果、来年度より実施しないこととなりました。本校では「みやかわまつり」の時期と重なり練習時間の確保が厳しいこと。本校学区での披露ではないこと。パレードでの鼓笛発表以外に学校独自で発表の場を設けられることなど、様々な理由から決断しております。中学校からも吹奏楽部員の減少があり、パレードではなく別の形で発表の場を設けるのがよいのではないかという意見もございました。本校では今号で記述しております鼓笛移杖式が3学期に計画されています。次年度は旧鼓笛隊から新鼓笛隊へ移杖するこの式を授業参観時に実施し、保護者の皆様に参観していただくと考えております。また運動会時の発表はもちろん継続いたしますし、その他にも発表の場が設定できないか検討して参ります。鼓笛発表の回数は減少いたしませんので、ご理解いただければと思います。

③ 運動会・みやかわまつり

昨年度の学校だよりにも記述させていただきましたが、練習時間をかけ過ぎない新時代の行事を実施していきます。従って今後も両行事共に演技と学年発表のみの午前中の半日開催とします。

④ 校内スキー教室(含スキー学習)

学校だより37号に記述させていただきましたとおり、令和5年度は4年生以上、令和6年度は5年生以上で実施します。令和7年度以降は改めて検討いたします。

校長のひとりごと

いよいよ第3学期はあと1ヶ月。6年生の保護者の皆様、ランドセル生活カウントダウンです。星家では、中学生になると思春期ということや学校生活や部活が忙しくなったこともあり、急に会話が少なくなったような気がします。それでも、たとえ嫌がられてもくじけない心で、あきらめずにこちらからコミュニケーションをとっていました。はたして子ども達はどう思っていたか。でも決して負けませんでした。保護者の皆様、ぜひ今この瞬間を、小学生時代を大切にされ、3月23日の感動の卒業式をお迎えください。